

第76回公開講座「現代ニッポンの大問題」 9/16(土)、9/23(土・祝)、9/30(土)、10/7(土)に開催します

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）は、現代ニッポンの大問題をテーマにした公開講座を9月16日、23日、30日、10月7日の全4回にわたり開催します。76回目となる本講座では、本学国際教養学部長の東郷賢教授がコーディネーターを務めます。講師に、ジャーナリストの鈴木エイト氏、明治学院大学の阿部浩己教授をお迎えし、本学社会学部永田浩三教授、東郷賢教授の4名がそれぞれの視点から講演を行います。武蔵大学では、教育・研究のみならず、生涯学習の観点からその研究成果を広く社会に還元することを使命として、さまざまな講座を開催しています。

開催概要

日程：2023年9/16(土)、9/23(土・祝)、9/30(土)、10/7(土)

時間：13:30～15:30

会場：武蔵大学1号館地下1階1002教室 ※10/7(土)のみ1号館1階1101教室

定員：先着250名（どなた様でもお申込みいただけます。）

受講料：[全4回分] 2,000円（一般）、500円（武蔵大学在学学生父母、
武蔵学園卒業生）、無料（高校生、本学在学学生*）

支払方法：受講初回に、会場の受付にて現金でお支払いください。

※在学学生とは、武蔵大学の学生、大学院生、科目等履修生、研究生、練馬区特別履修生を指します。



プログラム

- 第1回：9/16(土) テレビメディアが危ない～市民のためのジャーナリズムを求めて～
講師：永田 浩三 〈本学社会学部教授〉
- 第2回：9/23(土・祝) カルトの政界工作～メディアの責任を問う～
講師：鈴木 エイト 〈ジャーナリスト〉
- 第3回：9/30(土) 人権の不在～出入国管理の闇
講師：阿部 浩己 〈明治学院大学教授〉
- 第4回：10/7(土) 羅針盤なき経済政策
講師：東郷 賢 〈本学国際教養学部教授〉

お申込方法

[受付期間] 2023年7/22(土)～8/25日(金) ※定員に達し次第、申し込み受付を終了します。

[お申込]

・「PC専用申込サイト」よりお申込み <https://web.634.co.jp/seminar/962/>

・その他のお申込み方法については、下記の本学イベントページよりご確認ください

<https://www.musashi.ac.jp/event/legn3e0000007fes.html>

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

